



ロータリーは
機会の扉を開く

Weekly Report 2020-2021

会長：辻隆志 / 幹事：吉本委子 / 会長エレクト：低田陽介 / 副幹事：江島繁夫 / S.A.A: 遠藤直樹

創 立 1969年4月14日
承 認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発 行 I T・広 報 委 員 会

今週のプログラム	第 2472 回	10月9日
誕生日卓話 平池会員		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRクレメントホテル高松

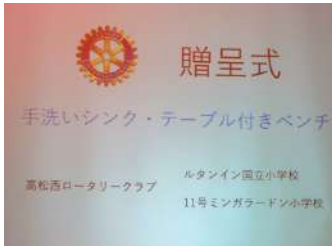
先週のプログラム	第 2471 回	10月2日
(昼例会) ミャンマー贈呈式 (zoomにて)		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRクレメントホテル高松



社会長挨拶



吉本幹事報告



ミャンマー贈呈式(zoomにて)



社会長挨拶

・今日は皆様にお知らせがあります。高松グリーンロータリークラブの小原会長が病氣療養中でしたが、9月29日ご逝去されました。つきましては、小原会長に対して黙祷をささげたいと思います。

小原会長は、私のような若造にも、親クラブの会長という事で、気さくに話しかけてくださり、これから親交を深めていけたらと思っていた時にご逝去されたという聞いて、非常に残念に思います。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

先日、私と福家委員長と米山協議会に参加してきました。香川県の今年度の米山奨学生は6名です。4名はベトナムから、2名は中国からの留学生です。以前は、中国からの留学生が多かったのですが、最近では中国以外の留学生が選ばれることが多くなってきたようです。その理由の一つとして、指導教官の方が国の成熟度によって留学生のやる気の差が出てきたのでは、と分析をされていました。

今日、米山奨学生のお話をさせていただいたのは、今月

が米山月間という事もあり、ご理解とご協力を、という事でお話をさせていただきました。

吉本幹事報告

- ・ロータリーの友、ガバナー月信10月号おもち帰りください。
- ・米山奨学会の寄付をよろしくお願いします。
- ・米山記念館より館報届いています。
- ・第3回あなぶき杯中学生硬式野球大会の案内が届いています。すべて回覧いたします。

I T・広報委員会よりお願い

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく皆様のご協力をお願い申し上げます。

題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構ですので御投稿していただきます様、宜しくお願い申し上げます。

10月9日 今日は何の日	今日生まれの有名人			
金刀比羅宮大祭(香川県琴平町)/塾の日	1972年	長野博	1940年	ジョン・レノン
1874年 万国郵便連合発足	1962年	大乃国	1924年	春日八郎
1956年 東海道線全線が電化	1945年	水前寺清子	1897年	大佛次郎
誕生花	ツルコケモモ、花言葉は“心のなぐさめ”			
誕生石	クリソコラ、宝石言葉は“知性美”			

それでこそロータリー
どこで会っても やあとのおうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠いときには 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

例会場 JRホテルクレメント高松
高松市浜ノ町1番1号
TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)

今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのアクロバットリーダーが必要です)
<http://www.88club.com/rc/2020pdf/10-09.pdf>

事務所
高松市西の丸町10-15
高松ホテル旅館料理協同組合内
TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

ニコニコBOX	
9月の誕生祝ありがとうございました。	池上
早退	1件
合計 2件	
本日 の 合 計	3,500円
2020-2021 年 度 累 計	376,500円

メイクアップ

9月26日	香川第Ⅰ・Ⅱ分区 米山協議会・懇親会	辻 福家
9月28日	高松北RC	池上 江島
9月28日	北海道2500ロータリーEクラブ	佐久間
9月29日	高松中央RC	浅原 岡村 福本 石丸 近藤 泉谷 藤田
9月29日	丸亀東RC	岡田
10月 1日	高松グリーンRC	野口 泉谷 藤田 香西

出席報告		出席委員長：岡田和幸	
会 員 数 /	51名	出席規準数 /	50名
出席者数 /	26名	欠 席 者 数 /	24名
出 席 率 /	52.00%	ビ ジ タ ー /	0名
最終出席率 /	9月18日	55.10%	→ 79.59%

例会変更

10月 8日(木)	観音寺RCは観音寺グランドホテルに変更
10月13日(火)	丸亀東RCは13:00猪熊源一郎現代美術館/職場例会に変更
10月15日(木)	観音寺RCは観音寺グランドホテルに変更
10月16日(金)	小豆島RCは休会
10月20日(火)	丸亀東RCは19:00遊食房屋丸亀店/創立46周年記念夜間例会に変更
10月21日(水)	普通寺RCは10月19日(月)ベルモニー会館普通寺東/故村上幸生会員をしのぶお別れ会受付に変更
10月22日(木)	観音寺RCは観音寺グランドホテルに変更
10月29日(木)	観音寺RCは観音寺グランドホテルに変更
10月30日(金)	高松西RCは休会
10月28日(水)	普通寺RCは10月21日(水)職場訪問例会/多度津商工会議所に変更

会員寄稿

流行の「墓じまい」を検証

青木 秀敏

・本当の「墓じまい」?

「墓じまい」よく聞く言葉だろうと思います。私自身「お墓」を扱う事業をやっている手前、あまり流行ってほしくないフレーズですが、残念ながら目下のトレンドワードです。弊社におきまして、この手の案件は年々増加傾向にあります。ですが、ズバリ言いますが、皆さんが言う「墓じまい」は、実は本当の「墓じまい」ではありません!

・「墓じまい」の語源

そもそも「墓じまい」というワードは「墓」と「仕舞い」が合わさった俗語であるのですが、「仕舞い」は呼んで字のごとく「かたづける、終わりにする」という意味合いで、言い方を変えると「お墓を処分して終わりにする」となるのですが、ここで重要になるのが「墓」という言葉です。

・「墓」≠「墓石」

では、「墓」とはいったい何か?と問われると、一般的に「石を積み重ねた造形物」をイメージされると思います。実は、そこがそもそもの間違いでして、その石の造形物はあくまでモニュメントであり「亡き人の象徴」に過ぎません。これは通称「墓石」とも言われますが、この石の造形物そのものが「墓」ではありません。そうすると、何ををもって「墓」なのでしょう?

・「墓」の本質

その答えは、そこに「祈り」と「埋葬」が混在しているか?です。ちょっと難解な説明にですが「墓」=「祈り」+「埋葬」+「墓石」と、亡き人を葬ってそこに墓標を建て、手をあわせ祈る、このすべてが整ってはじめて「墓」と呼ばれるものになります。ですので、ただ単に「墓石」だけであると、それは「墓」とは呼べず、単なる「石」に過ぎません。

・仕舞えない「想い」と「遺骨」

そうすると「墓じまい」の「墓」は本当に終わりに出ているのでしょうか?実際に行われているのは「墓地・墓石」の撤去を行い、遺骨を取り出して他所へ葬り換えを行うことであり、言わば「墓の引越」と表現されるのが妥当なのかもしれません。結局のところ、人間である限り、亡き人を「無」にする『本当の墓じまい』が出来る人はほとんど居ません。皆さんは間違えなく人間ですから、亡き人を想い、いまいちど「墓」のこと、考えてみませんか?

facebook

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>



次週のプログラム 第2473回 10月16日

職業奉仕フォーラム (堀井会員)

担当者	職業奉仕委員会	例会場	JRクレメントホテル高松
-----	---------	-----	--------------